

講義

科目名：

星形成

講義主題：

星や惑星の誕生過程は、天文学における最も根源的な謎の一つである。本講義では、星形成の基本的な物理過程を概観したうえで、最新の観測成果をもとに、未解決の科学的課題と今後の展望を議論する。

担当者：

安井千香子

概要：

恒星は分子雲の重力収縮から始まり、原始星、原始惑星系円盤、惑星形成へと進化する。しかし、この過程には多くの未解明な要素が残されている。

本講義では、

- 星形成の基本的な理論と観測的アプローチ
- すばる望遠鏡や JWST などによる最新成果
- 星形成研究における主要な未解決問題
- 次世代望遠鏡（TMT）がもたらす科学的インパクト

を取り上げ、観測と理論の接点から星形成研究の未来を考察する。

達成目標：

- 星形成の基本的な物理過程を理解する
- 最新の観測成果とそれが示す科学的課題を把握する
- 星形成研究の未解決問題と今後の展望を議論できるようになる

受講要件等：

特になし

履修上の注意：

特になし

授業計画：

1. 導入
2. 星形成の物理過程
3. 最新観測成果

2025 年度：スプリングスクール集中講義シラバス

4. 科学的課題と議論
5. 今後の展望

参考文献：

特になし